

藤岡北高等学校

FK号

1 製作にあたっての工夫

製作にあたって工夫したところはカヌーの原型を『ソイルセメント』で作成したところです（カヌー本体はコンクリートモルタル製）。『ソイルセメント』を用いた理由として

- 1) のり面保護や路床などに用いられる特殊材料の教材として活用できる
- 2) 木製などに比べ、形が比較的自由に作製できる
- 3) 原型使用後の再利用ができる
- 4) 施工が早く、値段が安価である

『ソイルセメント』配合割合は、一軸圧縮強度（ $100\text{kN/m}^2 \sim 150\text{kN/m}^2$ ）を考え、川砂 1 m 当たり 50 kg の割合で配合しました。



ソイルセメントによるカヌーの原型完成写真

2 カヌーの作製

カヌー本体の製作にあたっては、コンクリートモルタルを主材料として用いました。配合比は以下のとおりです。また、補強材として舗装用の溶接金網（ $\phi 2.6$ 、#100）を使用しました。

砂 : セメント : 水
(S) : (C) : (W)
2.2 : 1 : 0.5



ビニールで被覆し補強材（溶接金網）設置



13-の壁厚は 2 cm を基準としてモルタルを打設



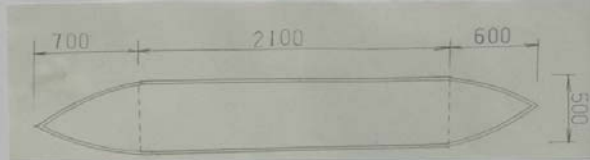
バウ、スターン部分のモルタル打設状況

3 使用材料表

	材 料 名	規 格	使用量	備 考
原 型	砂	川砂	1.2 m ³	仮 設
	セメント	普通ポルトランド	60 kg	
本 体	砂	川砂	0.07 m ³	主材料 主材料 補強材 防水材 浮体
	セメント	普通ポルトランド	60 kg	
	溶接金網	$\phi 2.6$ #100	3.5 m ²	
	防水塗料	水性(ビニル)	2 冊	
	ペットボトル	0.5リットル	70 本	
	発泡クレタ	スプレー式	5 本	

4 『FK号』完成図

平面図 1/20



断面図 1/20

